



# おすすめ児童書5月

啓林堂書店 外商部

担当 森川・蔵田・渡辺・八部

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

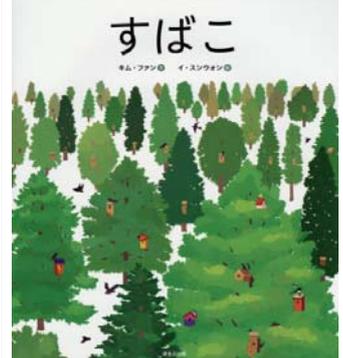
e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <http://www.books-keirindo.co.jp/>

## ▽ 幼稚園・保育園以上

	<p><b>だいすきなかあさん</b> 絵と文 いもとようこ ¥1,404</p> <p>犬のかあさんのおっぱいを子犬が吸っています。いつのまにか、ねこやアヒルやぶたもかあさんのおっぱいをみんなでちゅうちゅうちゅう。やがてみんなは大きくなって……。大きくなってもわたしのだいじなこどもです。</p> <p>至光社：2009年 発売</p>
	<p><b>ざりがにちよっくん</b> 文 七尾純 ¥1,296 新・自然きらきら 6 写真 久保秀一</p> <p>生まれたばかりのざりがにのちよっくんはとても小さくてしょうずにエサを食べられません。ちよっくんがたくさん食べて皮ぬぎをくり返し、大きく成長していく様子をお話と写真で描いています。最後に「ざりがにのひみつ」も。</p> <p>偕成社：2002年 発売</p>

## ▽ 小学生以上

	<p><b>へろへろおじさん</b> 作 佐々木マキ ¥972</p> <p>友だちに手紙を出そうと思っただけなのに、階段から転げ落ちたり、空からマットがふってきたり。とことん運が悪くてへろへろになったおじさん。でも最後は……。おじさんのへろへろな1日のお話。</p> <p>福音館書店：2017年 発売</p>
	<p><b>すばこ</b> 文 キム・ファン ¥1,620 絵 イ・スンウオン</p> <p>すばこは、どんなふうにして世界中に広まっていったのでしょうか？もとは鳥が大好きな1人のドイツ人が、鳥を呼ぶために、すばこを作りました。現在では身近な自然保護の役割にもなっている、すばこについての実話絵本です。</p> <p>ほるぷ出版：2016年 発売</p>